|  |  |
| --- | --- |
| [「花のイラスト ...」の画像検索結果](http://ord.yahoo.co.jp/o/image/_ylt=A2RimWHoAw9XVlAAWxaU3uV7/SIG=129s2agcd/EXP=1460688232/**http:/www.sozaidaisuki.com/web/flower/flo-b6b-02.gif)柏三中だより | 柏市立柏第三学校　学校だより  生徒数348名（男子178名　女子170名）  　〠277-0862　千葉県柏市篠籠田987-1  TEL 04-7144-5686　 FAX 04-7146-3820  　　　　dai3-j@kashiwa.ed.jp  　　　　　　　　　　　　　平成28年5月2日発行 |
| **★関　心**  柏第三中学校　校長　渡邉　敏樹  　校庭の景色が少し変わりました。理科の先生が校内の主だった樹木に名札を付けてくれました。ありがとうございます。日々登下校時に何気なくながめていて風景としての樹木だったものが，ネームプレートによって存在を主張し，「○○の木」になりました。ひとたび名前がわかると，不思議なもので，より関心を持って見るようになります。プレートを見ながら，敷地内を一周してしまいました◆学校の中でも生徒どうしが互いに相手に興味を持って理解し合うようになります。教師と生徒も同じです。そして生徒が思っている自分の姿と教師に見えてくる姿や生徒が見てほしいことと教師が見てあげていること，これが一致していればいいのですが，一人の目で全て見通すことは難しい場合も多いです◆私たち三中の職員一同は，一人ひとりの子どもたちを多くの目で見ながら補い合い，ともに理解しあえるように努めていきます。名前が先か関心が先かはいろいろあると思いますが，一月が過ぎ，新入生と在校生、新しく来た先生たちも含め，互いに関心を持って名前を憶え，新たな関係づくりの中で新しい三中の姿が出来つつあります◆さて，５月は大きな行事が待ち構えています。２３日には中間テストがあります。１年生は中学校で初めてのテストに向けた心構えを指導しています。３年生の修学旅行が１６日から，２年生の林間学校が２９日からあり，校外の宿泊行事をとおして子どもたちが大きく成長してくれることを楽しみにしています。  **★清掃活動，みんな一生懸命です！**  毎日の清掃時間は15分。みんなでしっかり取り組んでいます◆清掃時間になると皆それぞれの分担場所へ行き，班長の号令とともにすぐさま取りかかります。膝をついての念入りな床拭きや，隅々まできちっと掃く丁寧な掃き掃除には本当に感心させられます。また，校庭に落ちているゴミをさりげなく拾う人も見かけます◆美しい教室，ろうか，トイレ，玄関，そして校庭。美しい環境は，きっと美しい心を宿してくれるはずです。 | **★部活動発足会が行われました。**  　4月21日(木)放課後，部活動発足会が行われました。仮入部期間も終わり，入部届を出した1年生はいよいよ本入部，正規部員です。3年間，引退のその日まで是非がんばってください！尚，各部新入部員数等は次の通りです。  野球部：　2人(17人) サッカー部：6人(35人) 　陸上部：13人(41人)　 ソフトテニス部：11人(35人)  卓球部：6人(31人)　 男子バスケ部：11人(24人)  女子バスケ部：2人(10人)　 剣道部：20人(37人)  吹奏楽部：15人(39人)　 家庭科部：4人(16人)  美術部：7人(13人)　 コンピュータ部：5人(18人)  ＊部活加入率85％　　　　　　( )内は総人数  **★木々の名前がわかります。**  　 菜の花学級の皆さんと理科の末永先生が，柏三中の敷地内にある木々に名札をつけてくれました。本当にたくさんの種類の樹木が三中にはあるのだと驚かされます◆学校には，桜，柏，花水木，槇，プラタナスなど約50種類あるそうです。◆見慣れた木々でも意外と名前を知らないことが多いですが，名前がわかるって何だか嬉しいですよね。この逆も。名称はよく知っていても「この木がプラタナスだったんだ！」と一致した瞬間も少し嬉しい◆生徒の皆さんはもちろんのこと，保護者，地域の皆さまも学校にお越しの際は，ぜひ散策され樹木鑑賞をお楽しみ下さい！  ★**怪我をして泣いている小学生に･･･**  過日の夕方，地域にお住まいの方が来校されました。「どうしてもお礼が言いたくて」とおっしゃり，詳しい話をしてくれました◆その日の朝，お子さん(小学生)が登校途中に道で転んで怪我をして，道路にしゃがみ込んで泣いていると，通りがかった中学生の男の子2人(三中1年生)が心配して「大丈夫？学校まで一緒に行ってあげるからね」と声を掛けてくれたそうです◆ご両親は，学校まで付き添ってくれた，その優しい心遣いに何よりも感謝しておられました◆ほんの小さな出来事かもしれませんが，小学生の男の子，きっとずっとずっと憶えていることでしょう。 |